

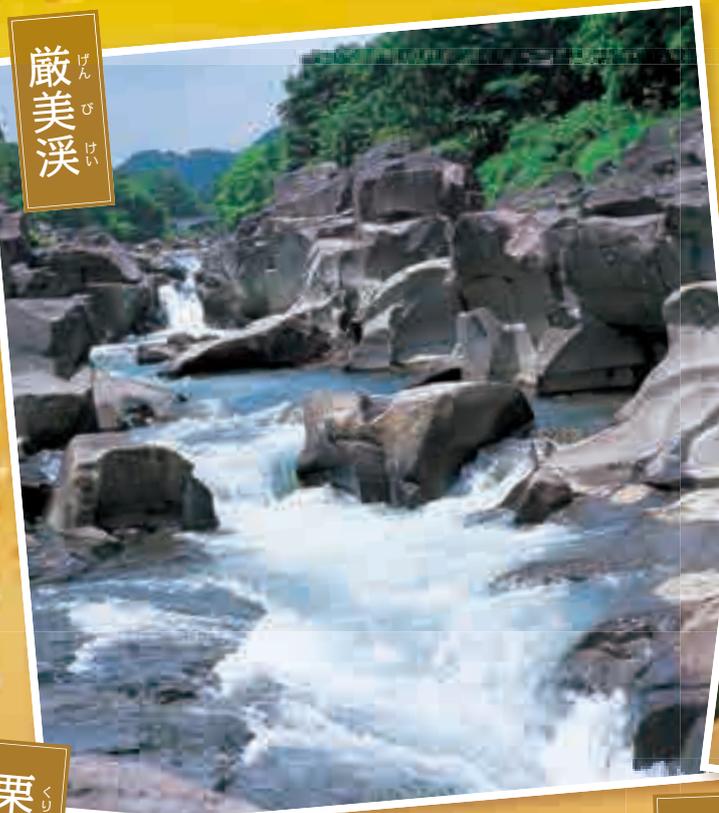
世界遺産「平泉」とともにめぐる

いちのせき

2016

- ★バイオマス産業都市 選定
- ★農泊食文化海外発信地域 認定
- ★世界かんがい施設遺産 登録

巖美溪
げんびけい



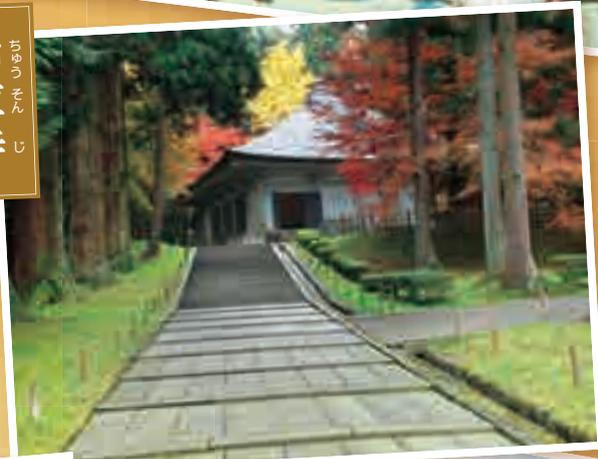
狢鼻溪
げいびけい



栗駒山
くりこま



中尊寺
ちゆうそんじ



館ヶ森高原
たてがもりこうげん



毛越寺
けいせつじ



平泉

一関

国際リニアコライダー (ILC) を東北に!
岩手県一関市

いち旅

検索

www.ichitabi.jp



一関の観光の魅力を動画で見よう!
《観光紹介ムービー集》
<https://www.ichitabi.jp/movie/index.html>



エメラルド色の水流が際立つ、
迫力の造形美を望む。



栗駒山を水源とする磐井川の浸食によって形成された巖美溪。巨岩、深淵、しぶきをあげる滝、急流に削られた罅と、変化に富んだダイナミックな景観が約2kmにわたって続きます。迫力ある岩肌とエメラルドグリーンの水、渓谷を彩る川岸の木立。四季が織り成す美しい景色は、国の名勝・天然記念物に指定されています。

荒々しい流れが岩にぶつかり豪快な水しぶきをあげる上流と、ゆったりとした深淵が見られる下流、対照的な景観が訪れる人を魅了します。春には雪解け水の流れと桜や新緑、夏の涼やかな溪流、そして紅葉の季節を堪能したあとには、純白の綿帽子をかぶった奇岩が連なる幻想的な世界を楽しめます。

渓谷美とともに味わいたいのが、「空飛ぶだんご」。岩場のカゴにお金を入れて木槌を鳴らすと、対岸からロープ伝いに谷を渡りだんごが届くという楽しい名物です。



空飛ぶだんご、
日帰り入浴も
人気です！

道の駅「巖美溪」
小野寺 拓也さん

仙台藩主・伊達政宗公が「松島と巖美がわが領地の二大景勝地なり」と自慢し何度も訪れたと伝わる巖美溪。空飛ぶだんご、道の駅、博物館などゆとりとした時間をお楽しみください。

名勝・天然記念物

げんびけい ● 巖美溪



ていざんざくら
貞山桜

巖美溪をこよなく愛し、度々訪れた仙台藩主・伊達政宗公が自ら植えたと伝わる貞山桜(エドヒガン)。その名は、政宗公の雅号である「貞山公」に由来しています。

巖美溪

一ノ関駅からのアクセス
車で約10km・約20分[国道284号⇒国道4号⇒国道342号 経由]
バスで約10km・約20分[おおむね40分に1本程度で運行]
一関ICからのアクセス
車で約5km・約8分[国道342号 経由] ※巖美溪から平泉まで約9km、車で約18分
(一社)一関市観光協会 ☎0191-23-2350 ●一関市巖美町字滝ノ上地内



道の駅「巖美溪」

巖美溪や一関温泉郷へ続く国道342号沿いにある道の駅。採れたての新鮮農産物から工芸品まで豊富に揃う産直施設のほか、一関の食文化を紹介する餅文化展示室、多彩なもち料理が楽しめるもち食レストランなどがあります。

●一関市巖美町字沖野々220-1
☎0191-29-2000

旨!



巖美溪のだんご

個性あふれる巖美溪名物のだんごは、忘れてはいけない旅の楽しみ。

世界遺産 平泉

前九年・後三年合戦を経て、11世紀末奥州藤原氏初代清衡は、仏国土を実現するために中尊寺の造営に着手。この平和思想は次の世代へ受け継がれ、二代基衡は毛越寺を造営、三代秀衡は無量光院を建立。四代泰衡のときに源頼朝に滅ぼされるまで、100年の栄華を誇りました。それから800年余、2011年6月「平泉の文化遺産」は世界文化遺産に登録。清衡が描いた浄土思想は、世界へ未来へ息づいていきます。



月見坂

中尊寺 嘉祥3年(850)に慈覚大師が開山。後に藤原氏初代清衡が寺塔40余、僧坊300余の大伽藍を造営。国宝・建造物第1号の金色堂をはじめ、3000余の国宝や重要文化財を伝える。●平泉町平泉字衣間202



浄土庭園・大泉が池

毛越寺 慈覚大師の開山。藤原氏二代基衡から三代秀衡の時代に多くの伽藍が造営され、往時には中尊寺をしのぐ規模を誇った。特別史跡・特別名勝の二重の指定を受けている。●平泉町平泉字大沢58

平泉観光のお問い合わせは

(一社)平泉観光協会 平泉町平泉字屋敷61-7 ☎0191-46-2110

響きわたる舟唄、
四季の風情に包まれて溪谷を往く。



舟から見る溪谷の
美しさは一年中
楽しめます



日本百景のひとつに数えられる**狛鼻溪**は、砂鉄川が石灰岩を浸食してできた約2kmにわたる溪谷です。川岸には高さ約100mの絶壁や奇岩怪岩がそびえ立ち、その溪谷美は国の名勝に指定されています。

名物は、船頭が棹一本で巧みに舟を操る舟下り。雄大な溪谷を舟はゆっくりと進み、**情感を込めて唄い上げる船頭の「げいび追分」**が深山幽谷に響きわたります。

季節の移ろいとともに姿を変える溪谷も見どころ。春の新緑に始まり、藤、山百合、ガイビセキショウなどの花々や秋の紅葉に目を奪われます。野鳥のさえずりや水面を跳ねる川魚など、大自然の営みを楽しむことができます。

女性船頭さんも活躍する舟下りの所要時間は、往復で約90分。四季折々の自然の景観が、訪れる方を別世界へ誘います。



名勝・日本百景

狛鼻溪 ● げいびけい

げいび観光センター・船頭
佐々木 利治さん

人気があるのは5月の藤と10月の紅葉シーズン。混む時期でも朝早くか、夕方なら静かな舟下りを満喫できます。また、こたつ舟からの冬景色も格別です。絶景と一緒に味噌仕立ての木流し鍋(要予約)やお酒もどうぞ。



運玉
運玉(運・寿・福・縁・恋・愛・絆・財)の10種類、5個100円)を大狛鼻岩の穴へ投げ、見事入ると幸運に恵まれる。



冬の屋形舟
12月から2月は名物・木流し鍋が楽しめる「こたつ舟」が運行します。☎0191-47-2341



アユの塩焼き
舟下りと一緒に味わいたいの、アユの炭火塩焼き。風景を楽しみながらおぼる自然の味はまさに格別です。

旨!



狛鼻溪
一ノ関駅からのアクセス
車で約15km・約25分[県道19号経由]
バスで約40分[岩手県交通]
列車で約30分[JR大船渡線]
一関ICからのアクセス
車で約18km・約25分
[国道342号 → 県道19号経由]

げいび観光センター
●一関市東山町長坂字町467
☎0191-47-2341



金鶏山 頂上に大規模な経塚が営まれた信仰の山で「造り山」の異名を持つ。金鶏や埋蔵金伝説に彩られたミステリアスな山でもある。



無量光院跡 三代秀衡が建立したと伝えられる寺院跡。建物の中心線は金鶏山と結ばれ、稜線上に沈む夕日に極楽浄土をイメージしたという。



観自在王院跡 基衡の妻が建立した寺院の跡。浄土庭園の遺構は日本最古の庭園書「作庭記」の作法通りと考えられている。



平泉文化遺産センター 平泉の歴史文化を幅広く紹介しています。●平泉町平泉字花立44 ☎0191-46-4012

未来に伝えたい日本の農村の原風景



骨寺村荘園遺跡

藤原清衡は僧・自在房蓮光を中尊寺経蔵初代別に任命。蓮光は私領であった骨寺村を経蔵に寄進したとされ、以来室町時代まで経蔵別当領として受け継がれてきました。中尊寺に現存する「陸奥国骨寺村絵図」に描かれた中世の荘園の景観にほぼ近い形で良好に保たれ、かつ、そこに住む人々の生活が息づく全国的にも貴重な遺跡です。骨寺村荘園遺跡は、「世界遺産平泉」の追加登録を目指しています。



骨寺村荘園交流館「若神子亭」
骨寺村荘園遺跡が詳しく分かり本寺地区の魅力を紹介するガイドハウス。●一関市巖美町字若神子241-2 ☎0191-33-5022

栗駒山(須川岳)

岩手・秋田・宮城にまたがる秀峰。岩手県側では須川岳と呼ばれています。毎年5月に山開きが行われると、春から夏にかけてはブナの新緑と高山植物、秋は紅葉を目当てに大勢のファンが足を運びます。

●一関市巖美町祭時山国有林内



須川トレッキング

原生林をはじめ、峡谷、湖沼、高原湿地帯など様々な表情を見せる須川の景色を楽しみながらのトレッキング。四季に応じて150種を超える可憐な高山植物が疲れを癒してくれます。



祭時大橋(落橋) 展望の丘

岩手・宮城内陸地震災害の教訓を忘れないため整備された公園。展望の丘と隣接する木道では落下した祭時大橋や震災当時のままの道路などの災害状況を見学できる。



ジェラートアイス (ポラーノ)

季節ごとに異なる20種類の味に地産産のプレーバーを使ったジェラートアイス!新鮮さと美味しさで大人気!

●一関市巖美町字入道 178-3
☎0191-39-2272



一関温泉郷

旅の醍醐味をゆったり味わう郷のお湯。市内から秋田に通じる国道342号沿いには、景観や趣もさまざま、泉質自慢の7つの温泉が湧きます。土地の温もりを感じてリフレッシュ、癒しの温泉旅に出かけましょう。

アクティブな旅

雄大な自然とひとつになる

爽快感と開放感あふれるアウトドアを楽しむ。



室根山

パラグライダー、ハングライダーズクールをはじめ、キャンプ場、森林公園、ふるさと自然公園センターなど遊びの施設が充実。

●一関市室根町折壁字室根山

望洋平キャンプ場

●一関市室根町折壁字室根山 1-172
☎0191-64-3701

飛ヶ森森林公園

●一関市千厩町奥玉字飛ヶ森 11-183
☎0191-56-2950

MAPSパラグライダーズクール

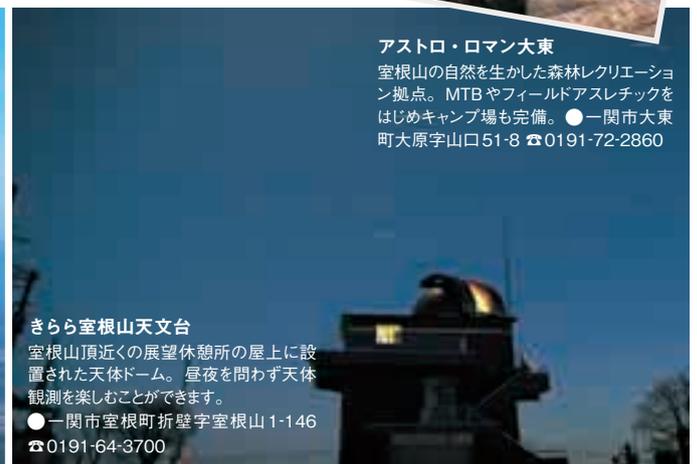
●一関市室根町折壁字大里 194-1
☎0191-64-3081



室根からあげ(からあげ家)

「からあげフェスティバルNo.1 決定戦」で優勝した「からあげ家」のできたてから揚げはサクサクでとってもジューシー!

●一関市室根町折壁字向山 131-9
☎090-2954-9878



アストロ・ロマン大東

室根山の自然を生かした森林レクリエーション拠点。MTBやフィールドアスレチックをはじめキャンプ場も完備。●一関市大東町大原字山口 51-8 ☎0191-72-2860

きらら室根山天文台

室根山頂近くの展望休憩所の屋上に設置された天体ドーム。昼夜を問わず天体観測を楽しむことができます。

●一関市室根町折壁字室根山 1-146
☎0191-64-3700

大東ふるさと分校

目の前に広がる雄大な室根高原のロケーションが自慢の宿泊施設。いい汗をかけた後はゆっくりと大浴場でリフレッシュ!

●一関市大東町大原字山口 51-161
☎0191-72-3125



室根山のツツジ

約20万本ものツツジが生息する室根山。見どころである5月下旬から6月中旬にかけて「室根山つつじまつり」が開催されます。

一関市室根支所産業経済課
☎0191-64-2111

ゆるやかな時間を愉しむ

城下町の面影と風情ある街並みをゆったり散策。

世嬉の一 酒の民俗文化博物館
昔ながらの酒づくりを紹介する施設。島崎藤村をはじめ一関ゆかりの文学者を紹介する「文学の蔵」も併設しています。
●一関市田村町5-42
☎0191-21-1144



旧沼田家武家住宅

江戸時代後期、一関藩家老職沼田家の住宅。約300年の歴史をもち、当時の武士の暮らしを垣間見ることができる貴重な建物です。
●一関市田村町2-18 ☎0191-21-8188



旨!

浦しま公園

一関藩主・田村家の迎賓館跡を利用した公園。四季折々の庭園美を満喫できます。



大槻三賢人像

大槻 玄沢 (1757 ~ 1827)
杉田玄白から蘭方医学を、前野良沢からオランダ語を学び、オランダ語の入門書「蘭学階梯」や「重訂解体新书」を著したほか、わが国初の蘭学塾「芝蘭堂」を開きました。
大槻 馨漢 (1801 ~ 1878)
玄沢の次男で、開国を唱えた和魂洋才の儒学者。戊辰戦争の際には、藩政を左右する程の思想的影響力を持ちました。
大槻 文彦 (1847 ~ 1928)
馨漢の三男で、29歳の時から16年の歳月をかけてわが国初の辞書「言海」を完成させました。その後新たな辞書編集に取り組み、没後に「大言海」が刊行されました。



亀の子せんべい (亀の子せんべい本舗大浪)

亀の甲らに似たおせんべいに摺った黒ごまをぬりました。香ばしく栄養価満点のお菓子。
●一関市大手町2-12
☎0191-23-4322



松尾芭蕉二夜庵跡

俳聖・松尾芭蕉とその弟子・曾良が、平泉への旅の途中で一関に二泊した宿の場所が磐井橋付近とされ、建立された碑があります。
☎一関市観光協会 ☎0191-23-2350



ジャズ喫茶「ベイシー」

全国のジャズファン垂涎のジャズ喫茶。カウント・ベイシーやJBLの社長も訪れた、マスター所有の多数のレコードが並ぶ、上質なサウンドが自慢の名店です。渡辺貞夫など多くの大物アーティストのライブも行われます。●一関市地主町7-17 ☎0191-23-7331



釣山公園

桜の名所として知られ、秋には色鮮やかな紅葉が堪能できます。

旨!

ひともち膳 (三彩館ふじせい)

「こがねもち」を使った手切り餅で、一関地方の伝統もち料理の中の9種類を手軽に味わうことができます!
●一関市上大槻街3-53
☎0191-23-4536





山吹棚田

約2haの山の斜面に約40枚の水田が並ぶ、大原山吹地区の山吹棚田。平成11年に農林水産大臣が認定した「日本棚田百選」中最北の棚田です。



夫婦石

男性を象徴する、周囲10m余り・高さ5m余りの巨石と、それに寄り添う女性を象徴とする石の配置の妙は、まれに見る景観です。



芦東山記念館

近代的な刑法論書の先駆として評価される「無刑録」を著した郷土の偉人・芦東山の生涯を、日記・書簡などの展示資料や解説映像を用いて分かりやすくすることができます。

●一関市大東町洪民字伊勢堂71-17 ☎0191-75-3861



旨!

あんかけかつ丼 (小角食堂)

刻みキャベツの上のったサクサクのカツにトロリとしたさっぱり味の餡がたっぷり。千蔵名物のかつ丼です!

●一関市千蔵町千蔵字町130 ☎0191-52-2319

一関市千蔵酒のくら交流施設 (旧横屋酒造・佐藤家住宅)

明治から大正期に建造された蔵群は国の有形文化財に登録されています。ケヤキを使った土蔵造りの母屋や西洋館など、大正浪漫を満喫できます。

●一関市千蔵町千蔵字北方134 ☎0191-53-2070



道の駅かわさき川の灯

国道284号沿いにあり、いちごや長芋などの特産品や旬の農産物などが揃い、レストランではモクスガニ料理も味わえます。

●一関市川崎町薄衣字法道地42-3 ☎0191-36-5170



技!

秀衡塗

奥州藤原氏三代・秀衡が京より職人を招来し、この地方特産の漆と金をふんだんに使って器を造らせたのが起源とされている、伝統の逸品です。

南丸三漆器 ●一関市大東町摺沢字但馬崎10 ☎0191-75-3153

のんびりの旅 懐かしい風景との出会い旅

ほっとする風景と時間がココロに染みる。

イベント



©2016 IBFO

1



2



3



4



5

1 一関・平泉バルーンフェスティバル
錦秋の一関・平泉の天空をカラフルなバルーンが彩る。朝夕に国内外から集まったバルーンの競技を開催。早朝に係留搭乗が体験できるほか、夜は幻想的なバルーンイリュージョンが楽しめます。

2 かわさき夏まつり花火大会
「かわさき夏まつり花火大会」は大迫力のスターメインなど大小10,000発の花火が夏の夜空を彩ります。メインスタンド前の北上川で華開く水中花火は一見の価値あり。

3 全国地ビールフェスティバル一関
全国の地ビールを集めた日本最大級の地ビールフェス。普段味わうことができない各地の地ビールを求め、全国の地ビールファンが集います。8月下旬に3日間開催。

4 一関市・大東大原水かけ祭り
毎年極寒の2月11日に行われる、天下の奇祭。火防祈願、無病息災、家内安全を祈って寒中に厄男たちが裸で走り抜けるところに人々が水を浴びせる祭で、350年以上の昔から続いています。

5 全国もちフェスティバル
餅の聖地「いちのせき」で、全国各地の餅料理を集めグランプリを決定するイベント。昔ながらの餅料理、創作もち、スイーツなど多種多様な餅料理を一度に味わうことができます。

さらに詳しいイベント情報は
いち旅 検索 でチェック!

たてがもり

館ヶ森アーク牧場

牧場の動物たちとのふれあいやハーブクラフトやたまごひろい体験などがおすすめ。四季折々の風景と旬の食材が楽しめるのが魅力です。人気のランチバイキングや、牧場産の美味しい恵みが詰まった多彩なお土産も人気です。年中無休。

●一関市藤沢町黄海字衣井沢山9-15 ☎0191-63-5100



夢見ヶ丘ガーデン

牧場で体験



1 放し飼いの真っ黒なニワトリ(オランダ原産のネラ)の卵は、コクと甘みがたっぷり。子どもたちに人気の「たまごひろい」です。2 おしゃれなインテリアにもなる「ハーブクラフト」。自分だけのオリジナルクラフトを作りましょう! 3 うさぎやひつじとふれあう「動物ふれあい広場」では、人なつっこいうさぎと友だちに。4 すべて無農薬、堆肥を入れた土づくりから生まれる野菜、牧場産の美味しい豚肉、朝どりたまご、手づくりパン、デザートなどが味わえる「レストランティルス」のバイキング。

旨!



手造りハム・ソーセージ (館ヶ森アーク牧場)

本場ドイツのミュンヘンから職人を招いて技術を受け継いだ「本物の味」。直営農場で飼育された高原豚が原料です! ●一関市藤沢町黄海字衣井沢山9-15 ☎0191-63-5100



笑顔になれる旅

笑顔があふれる 家族の休日

咲き誇る花々と牧場、動物たちがお出迎え。



野生の王国

岩手サファリパーク

百獣の王ライオンやトラ、チーターなどの肉食獣が勢揃い。サファリバスの窓越しに見る猛獣たちの姿は迫力満点です。草食動物ゾーンでは、バスの窓からキリンやラクダたちにエサをあげたり、楽しくふれあうことができます。年中無休。

●一関市藤沢町黄海字山谷121-2 ☎0191-63-5660



おおご

大籠キリシタン殉教公園

江戸時代の初め、300人を超えるキリシタンが殉教しました。いかなる迫害にも屈しないで信仰の道を貫いた大籠の先人達の崇高な思いと歴史を今に伝える公園です。

●一関市藤沢町大籠字右名沢28-7
藤沢町文化振興協会
☎0191-62-2255



館ヶ森高原ホテル

地産地消にこだわったレストランや、マイナスイオンを発生する「トロン原石」を使用した準天然温泉が自慢。家族連れや長期滞在に適したお部屋もあります。

●一関市藤沢町黄海字衣井沢山87
☎0191-63-5600



郷土料理 かにばっと

北上川で獲れた「モクスガニ」で出汁を取った郷土料理かにばっと。コクのある濃厚なカニスープに野菜とはっとがたっぷり。カニの風味が口いっぱいに広がります。

レストラン ぬくもり (道の駅かわさき館内)
●一関市川崎町薄衣字法道地42-3
☎0191-36-5170



旨!

手づくりピザ(花と泉の公園)

ばたんハウスにある石窯で自分で作って焼いて食べる窯焼ピザ体験! バリバリ、モチリの食感を手づくりならでは。

●一関市花泉町老松字下宮沢159-1
☎0191-82-4066



花と泉の公園

200種のペゴニアを展示する大型ペゴニア観賞温室「れいな de ふろーれす」と、320種4000本の品種を誇るぼたん園、3000株のしゃくやく園からなるテーマパーク。交流プラザではお買い物も楽しめます。

●一関市花泉町老松字下宮沢159-1 ☎0191-82-4066

ワインむろねーじゅ
室根山の豊かな自然が育てた大自然のしずく。リンゴとウメ、2つのフレーバーが楽しめます。室根総合開発 ☎0191-64-3888



南部一郎
かぼちゃうどん
骨寺村莊園周辺で栽培され、糖度15度以上の甘さが特徴のかぼちゃで作ったうどんです。若神子亭 ☎0191-33-5022

金時まんぢゅう
薄皮のなかにぎっしりと詰まったこしあんが上品な甘さ。湖月堂 ☎0191-43-2191



清酒
恵まれた水と酒米で南部杜氏が仕込んだ清酒は、格別な風味と味わいです。関山・両磐酒造 ☎0191-23-3392 世嬉の一酒造 ☎0191-21-1144 磐乃井酒造 ☎0191-82-2100 若手銘醸玉の春工場 ☎0191-52-2150



ごま摺り団子
かわいくて歯ざわりのいい団子の中にごまのすり蜜がいっぱい。凍らせていますので、常温解凍して弾力が出了頃にお召上がりください。松栄堂 ☎0120-23-5008

いわて蔵ビール[地ビール]
風味豊かでビタミンなど栄養素や風味を損なわないよう過、殺菌を行わない新鮮で健康的なビールです。世嬉の一酒造内蔵元レストラン「せきのいち」 ☎0191-21-5566



名厚焼せんべい
香ばしく焼き上げたクッキータイプのおせんべい。ほんのり甘い素材の食感・歯ごたえも楽しい風味豊かな逸品。佐々木製菓 ☎0191-25-3333

手造りハム・ソーセージ
自家農場で育てた豚肉を本場ドイツ仕込みの技術で加工。風味と食感、味わい豊かな手づくりの逸品です。一関ミート ☎0191-24-2687



いちのせきハラミ焼
一羽から約20gしか取れない一関産の鶏ハラミを、地元産の味噌を使った特製ダレで焼き上げたB級ご当地グルメ。歯応えある食感、旨みたっぷりのジューシーさ、香ばしい味噌の風味が特徴です。いちのせきハラミ焼なじょったべ隊 ☎0191-64-2347



いわて南牛
平成20年、24年全国肉用牛枝肉共励会で最優秀賞を受賞、日本一の栄誉に輝いた岩手が誇る新ブランド牛です。いわて南牛振興協会 ☎0191-21-8426 JAいわて平泉 ☎0191-34-4020



ずんだ餅
うぐいす色のずんだが、ふわふわのお餅に包まれて風味豊かで甘すぎず重すぎず絶妙な食感。熊谷菓子店 ☎0191-52-2488



もち膳
一関は江戸時代から続くもち文化が今も息づくまち。あんこ、ごま、きなこ、くるみ、大根おろし、しょうが、沼えび、じゅうねなど300種を超えるともいわれている味が今も受け継がれています。一関・平泉もち街道の会(事務局:レストラン世嬉の一) ☎0191-34-5040



中東北の拠点都市 一関

バイオマス産業都市 (H28.10.20 選定)
地域のバイオマス産業を軸とした環境に優しく災害に強いまちづくりを目指すもの

SAVOR JAPAN (農泊食文化海外発信地域) (H28.11.1 認定)
地域の食とそれを生み出す農林水産業を核とした訪日外国人旅行者の誘客を図るもの

世界かんがい施設遺産 (H28.11.8 登録)
かんがい施設の適切な保全を図り、かんがい施設を核とした地域作りを目指すもの

東北新幹線・北海道新幹線

東京	約1時間54分(最速)	一ノ関
仙台	約21分(最速)	
盛岡	約27分(最速)	
新青森	約1時間39分	
新函館北斗	約2時間51分	

東北自動車道

川口JCT	約4時間20分(420.3km)	一関IC
仙台宮城IC	約55分(87.9km)	
盛岡IC	約60分(91.8km)	
青森IC	約3時間(259.2km)	

飛行機

札幌(新千歳)	約1時間10分	仙台空港	一関
小松(金沢)	約1時間		
成田	約1時間10分		
名古屋(中部)	約1時間10分		
大阪(伊丹)	約1時間10分		
大阪(関西)	約1時間15分		
神戸	約1時間20分		
広島	約1時間20分	いわて花巻空港	一関
福岡	約1時間40分		
那覇	約2時間25分		
札幌(新千歳)	約1時間		
福岡	約1時間55分	新花巻駅	一関
大阪(伊丹)	約1時間20分		
名古屋(小牧)	約1時間10分		

※平成30年1月現在

お問い合わせ先
一般社団法人 一関市観光協会
〒021-0867 岩手県一関市駅前1 TEL 0191-23-2350 FAX 0191-23-0066
一関市商工労働部観光物産課
〒021-8501 岩手県一関市竹山町7-2 TEL 0191-21-2111(代) FAX 0191-31-3037
https://www.ichitabi.jp/ E-mail:kanko@city.ichinoseki.iwate.jp